

①男女共同参画推進事業「男女共同の視点による防災ワークショップ」の報告について

【作山会長】

参加された49名の方の具体的な学びが伝わってきました。そのことは、防災を切り口に自分たちが住むまちづくりについてもイメージ・思いを馳せたと考えます。今回の学びをただ「よかった」に終わらせず、ここからがバックアップが求められるように感じます。

○町内会毎の緊急時の役割マニュアル

○柴田町における避難所運営マニュアル

受講者・女性希望者（自宅での介護経験者や子育て中の女性等を是非いれて）・その他のメンバーで災害時のマニュアルを文言化して作成して、常設しておくことは危機管理に繋がると考えます。

広報誌でのPRも活用するのもよいと思います。

【柴田副会長】

大変意義深い講座でした。今後は「柴田町の防災計画」にしっかり入れ、各避難所にマニュアルとして配り、実践していただくよう総務課防災班と連携をとり、早急に具現化すべきと思います。

避難所運営マニュアル（柴田町）	
女性への配慮事項	男女の配慮事項
1 物資引き渡しは女性	1 運営は男女共同
2 トイレは男女離す	2 見回りは男女複数
3 外灯は最大限	3
4	4

これまでの分担を逆にさせる取り組み	
訓練について	
・炊き出し	男性
・発電機	女性
・トイレ設置	中・高校生
...etc	

【牛澤委員】

とてもわかり易い内容・報告でした。

残念ながら参加できなかったのですが、当日の資料・報告を読むことが出来て良かったです。参加者にも「参加してよかった!!」と聞きました。

実際にその立場になったら、という視点で考えることができる内容です。

参加者には継続的な参加をしてほしいですし、多くの方にも聞いていただきたい内容です。

【大野委員】

ワークショップに参加しました。8事例をグループで討議した内容をまとめすぎています。もう少し詳しく記載していただきたいかった。

②平成26年度における男女共同参画推進事業について

【作山会長】

- ①案1：防災に特化したマニュアルを「まち」と共同で作成し、災害時対応ができるように一歩、進める。
- ②案2：難しいイメージがない「食」について取り上げてみてはどうか。
災害時（非常食）の食事、高齢者のひとり暮らしでできる栄養を考慮した食事、働き盛りの壮年期・メタボ予防の食事、次世代を担う青年達が心がけたい体に良い食事等、ライフサイクルに応じたメニューを指導者の下、参加者がグループ毎に違ったメニューを作り、最後に試食する。広報誌・ホームページで、メニューを紹介する。

【柴田副会長】

『自殺者は男性が7割』…『男性の自死者を減らす・男女共同参画社会の実現に向けて』
(県23年統計)

をテーマに、平成26年度の推進事業を考えていただきたい。

- 理由 1. 14年間自死者数は3万人高止まりの状態
- 2. 30代～50代が半数
- 3. 「1, 2」はほとんどが男性
- 提案 男社会から男性が解放される。性役割分化（文化）の解体のために、「地位・名誉・肩書」と「仕事」、家庭・地域の中で、女性の果たすべき先見性事業

【牛澤委員】

各中学校では、ボランティア等特色ある活動をしているので、それが、将来につながるような講演・ワークショップを体験できたらと思います。命を大切にすることが、男女お互いを大切にすることにつながる、将来柴田町を担う中学生を対象に参画の意義を持たせては？

【大野委員】

アーサティブ・コミュニケーション講座の開催を検討していただきたい。

③第4次しばた男女共同参画プランの策定について

【作山会長】

防災ワークショップから課題とされてきている、自主防災会の役員や町内会会長、地域に関連する会の幹部に女性枠を決め、ハード面の整備を推進する。

防災がきちんと整備されているまちは、すなわち人と人との関係も良好で、少子高齢化や不景気の進行によって、単身者、片親家族、高齢者の単身といった、互いを支え合って住むことが必要な多様な家族形態が進行する課題にも対応が可能となります。

防災における自助・互助・公助について再考し、整備することは「生きられるまち」作りに繋がっていくと考えます。

つまり、3.11の震災から学んだ災害に強いまちを意識した男女共同参画プランが求められると思います。

【柴田副会長】

男性自死者を減らす、第4次しばた男女共同参画プラン

- 地位・名誉・肩書・仕事を超える、弱みを見せられる男づくり
- 男性介護者の希望ある人生設計
- 超高齢化時代における男女パートナーシップのあり方（みとりを互いに尊厳あるものに）

【牛澤委員】

スケジュールは役場各課との兼ね合いもあると思われるので、(案)を支持します。アンケートが、回収率の高くなる内容になりますように。

【大野委員】

第3次プラン策定内容の見直しを中心に行われることとなりますが、現段階で、どこまで町民の間に男女共同参画が浸透しているかに一番の関心があります。

※その他の意見

資料が今月8日到着しました。もう少し余裕があると良いですね。

⇒資料送付が遅れてしまい誠に申し訳ありませんでした。委員の皆様にはご迷惑をおかけしてしまいました。以後もっと余裕をもったスケジュールでご連絡ができるよう努めてまいります。